

秋も深まり日が短くなって参りましたが、日中の過ごしやすい温かさの中、子どもたちはたくさん身体を動かして元気に過ごしております。

先日の運動会では、天候にも恵まれ、無事に開催することができましたこと、大変嬉しく思っております。今年の運動会は、新渡戸文化子ども園として10回目の記念運動会、そしてコロナ禍として2回目の、子どもたちにとって思い出に残る「にとべオリンピック」だったことでしょう。「自分は大きくなったら〇〇のオリンピック選手になるんだ！」とオリンピックに対する意識が日々の子どもの言葉にも表れていました。今年ならではの姿ですね、



どの競技も昨年からのステップアップに挑戦し、それを楽しむ姿、そして個人だけでなく「友だちと協力して」できるようになってきたことが何よりも大きな成長だと感じています。保育者としても、コロナ禍として2回目ではありましたが、昨年のままではなく、より皆様に楽しんでいただけるものを「職員一丸」で作りあげること、チームワークの大切さを子どもたちの真剣な姿から学ばせていただきました。また、コロナ禍により、制限の多い毎日ですが、感染対策1つにとってもきちんと理由を子どもに伝え、日々実践してきたからこそ、運動会では、その日だけのためではなく、日々の子どもの人間関係や心身の成長、コロナ対策への取り組み方を見ていただけたのではないのでしょうか。保護者の皆様、たくさんのご協力と温かい拍手を誠にありがとうございました。

次の大きな行事は、12月に予定しているクリスマス発表会です。運動会を通してやりきったという自信が、子どもたちに大きく身についております。今年度も残り5か月となりましたが、引き続き、子どもたち、保護者の皆様とコロナ対策を徹底して行い、日々の何気ない成長を共有、喜び合いながら、過ごして参りましょう。そのためにも、保護者の皆様と同じ思いで進んでいきますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。 (年中組チーム担任 石澤 菜々)

直前インフォメーション

○11月4日(水)収穫感謝祭

・各学年で『にんじん・だいこん・かぶら』のダンスを踊り、実りの秋に感謝をして収穫を祝います。

○11月5日(金)パンバイキング

・今年度はコロナ感染対策のため、バイキング形式では行いませんが、給食室より特別なパンを提供していただきます。

○11月6日(土)保育参観・保護者会

・HPにアップされている手紙をご確認いただき、指定のお時間、場所での参観をお願いいたします。

○外用遊び着について

寒さが増してまいりましたので、必要な方は外遊び用の上着をご用意ください。

必ず記名の上、子どもの安全のために、フードのついていないものをお願いいたします。なお、週末の持ち帰りとなります。



○登降園の際、シッターの方や祖父母様など初めて来られる方の場合、保護者様から事前にお迎え時間や場所をお伝えください。お子様やお迎えに来られる方が安心して安全に登降園できますよう、よろしくお願ひいたします。



11月の目標

- ・季節に応じた生活の仕方を知り、衣類の着脱など自ら行い健康に過ごす
- ・物語を通して歌や踊りなどの音楽に親しみ、友だちと一緒に表現遊びを楽しむ



11月の歌紹介

子ども園でも歌っているうたです。

ご家庭でもお子様と一緒に歌ってみてくださいね。

♪ 小ぎつね ドイツ民謡 和訳：勝 承夫

1 こぎつねコンコン やまのなか やまのなか
くさのみつぶして おけしょうしたり
もみじのかんざし つげのくし

2 こぎつねコンコン ふゆのやま ふゆのやま
かれはのきものじゃ ぬうにもぬえず
きれいなもようの はなもなし

3 こぎつねコンコン あなのなか あなのなか
おおきなしっぽは じゃまにはなるし
こくびをかしげて かんがえる



♪ きのこ 作詞：まど・みちお 作曲：くらかけ昭二

1 きききのこ きききのこ
ノコノコ ノコノコ あるいたりしない
きききのこ きききのこ
ノコノコノコノコ あるいたりしないけど
ぎんのあめあめふったらば せいのがびてく
るるる るるる
いきてる いきてる いきてる いきてる
きのこはいきてるんだね

2 きききのこ きききのこ
ニョキニョキ ニョキニョキ うでなんかださない
きききのこ きききのこ
ニョキニョキ うでなんかださないが
ぎんのあめあめふったらば かががおおきく
なるなる なるなる
いきてる いきてる いきてる いきてる
きのこはいきてるんだね

11月の絵本

子どもたちが興味を持っている絵本、先生たちのおすすめの絵本を紹介いたします！



・『ネコのなまえは』

文：柗野 浩一 絵：目黒 雅也

出版社：絵本館

ある日、空からふってきたネコ。ネコという名前のネコ。

ネコはどんどん大きくなり…「ネコ！おまえは本当にネコなの？」

お部屋で読み聞かせをすると、不思議な展開に子どもたちは「ネコだ！」「ネコじゃない！」

と夢中になって見ていましたよ。

食育について

給食の際に子どもたちに伝えていることをご紹介します。
是非ご家庭でも行ってみてくださいね。



～食具を使い分けよう～

子ども園のお給食では、年中組になり、箸・スプーン・フォークを用意し使用しております。
献立がパンのある日、子どもから「先生、まだお箸配ってないよ？」という声がありました。

「今日は洋食なので、お箸は使わずスプーンとフォークだけなのですよ」と伝えると、献立によって使う食具が違うことに気が付いたようでした。

世界にはさまざまな食文化や食事作法があります。大きく分けると、手を使って食べる「手食」、箸を使って食べる「箸食」、ナイフ・スプーン・フォークを使って食べる「ナイフ食」です。

○スプーン

オムライスやカレーなどのどろどろしたご飯や汁物など、すくい取って食べるのに適しています。最後まで綺麗に食べるために、園ではすくい取る動作を子どもと一緒にしています。



○フォーク

スパゲッティ、焼きそばなどの麺類を巻き付ける、ソーセージやแฮมなど刺して食べるのに適しています。巻く動作を身に着けるのに、ネジを回す玩具などで遊ぶ機会を作ると良いかと思います。



○お箸

豆、イモ類、菜っ葉の煮びたしなど、はさんで食べるのに適しており、主に和食に使います。外国ではお米を手で食べる文化もありますが、日本で食べられている粘りのあるジャポニカ米は手につきやすいので、箸で食べるそうですよ。



子どもたちは、園と同時にご家庭でもご協力いただき、食具の使い方が身につけてきました。
今度は、自分で考えて、使いやすさとともに献立によって食具を使い分けることができると良いですね。
子ども園でも、子どもたちに丁寧に伝えて参ります。